

令和3年度 事業報告書

令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 希望の会

1 事業の成果

- * 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響により、多くの集会在中止または延期を余儀なくされる中、当会は昨年からの歩みを止めてはならないと考え、オンラインミーティングや動画配信を開催した。また、オンラインだからこそ可能となった新しい企画、地域を超えた交流の場を設け、患者・家族に最新かつ確かな情報を届けることができた。
- * スキルス性胃がんをはじめとした消化器がん、難治性がん、AYA 世代のがんに関する情報の収集及び発信を目的とし、勉強会・交流会を ZOOM や YouTube、ラジオなどを活用して多数開催した。テレビをはじめとした各種メディア SNS を通じて呼びかけた結果、幅広い層からの参加があり、がんに関する正しい知識の普及、社会課題の共有が進展した。
- * がん経験者が広く国民にがん情報を届けるアクション『グリーンループ』の一環として、AYA 世代のがんに関する問題提起、啓発を行った。
- * 豊島区国際アートカルチャー特命大使/SDG's 特命大使自主企画事業として開催された『健康は自分でまもる～次世代のための保険に関する情報教材の開発』でモデレーターを務め、次代を担う年代にも情報の見極めに繋がる知識を得る知る機会となった。
- * 韓国胃癌学会と、アメリカの非営利団体デビーズドリーム基金が共催し、韓国、アメリカ、日本、中国の胃癌治療専門医が一堂に介し、患者、一般向けにオンライン開催された『胃癌患者のための国際胃癌教育シンポジウム』に登壇。今後、がん治療が大きく進んでいくであろう中、数か国が集う中での『日本』の行動に、大きな意味のある一歩となった。
- * 10年ぶりに胃がん薬物治療のファーストラインが変わることを受け、胃癌治療ガイドライン作成委員である愛知県立がんセンター 薬物療法部 部長 室 圭氏と共に、「しっかり知ろう、胃がん治療のこと」セミナーを開催。治療をしっかり理解することが、日々の質を高め、納得して選択する力となることを伝えた。
- * 一般社団法人 PPeCC(ピーペック)と協働し、難病(希少・難治性疾患)や、がん、精神疾患、生活習慣病などの病気をもつ人たちが、病気があっても大丈夫と言える社会にしていこうと目指し、「みんなでつくろう、これからの医療プロジェクト」を始動。7月開催のイベントには100名を超える参加があった。
- * 東京都が、がんになっても安心して暮らせる首都となることを願い、東京都に居住、または活動の拠点としてがん対策に関わってきた者同士が連携していくことを趣意に、発起人となり、がんネットワーク東京を設立。
- * 全国がん患者団体連合会 理事
- * 日本医科大学 臨床研究審査委員会、中央倫理委員会委員
- * 厚生労働省 人生会議国民向け普及啓発事業評価委員
- * 厚生労働省科研費 ePRO、臨床試験サイト作成委員会の患者側オブザーバー
- * JCOG(日本臨床試験グループ) 胃がんグループ 患者側オブザーバー
- * 日本胃癌学会胃癌治療ガイドライン作成に関しても意見を患者側として意見を出している

2 事業の実施に関する事項
 (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の額(円)
スキルス性胃がん情報収集事業	<ul style="list-style-type: none"> * 遺伝性腫瘍診療セミナー 計3回 8/29 * 災害時におけるメンタルヘルスクエアセミナー 4/20 * ePRO に関する科研費研究会議参加 計3回 5/21.6/7.7/1 * 臨床試験チーム JCOG 委員会参加 5/24 * 倫理審査委員研修 6/10 * 日本緩和医療学会参加 6/18.6/19 * ゲノム医療推進に関するセミナー 6/22.7/6 * 国立がん研究センタースキルス胃がんに関する研究の報告(研究者との対談) 8/17 * がん患者学会参加 8/21.8/22 * がん患者学会参加 8/18.8/19 * 日本サイオンコロジー学会 9/30.10/1. * 日本癌学会サバイバーサイエンティストプログラム 10/2 * 日本癌治療学会 10/21.22 * 日本癌治療学会 10/2~11/20 * 患者会リーダー養成プログラム 11/28 * 国立がん研究センターMONSTER 遺伝性について 11/29 * 生命倫理、当事者市民参画 12/4 * 国立がん研究センターJ-SUPPORT 研究成果発表会 12/5 * 国立がん研究センターMONSTER 遺伝性についてファシリテーター 1/11 * CancerX(がんサミット) 1/31~2/5 * 日本臨床腫瘍学会 2/17~19 * 日本胃癌学会 アドボケートセッション 登壇 3/2~4 * 日本臨床薬学会 3/12,13 * AYA がんの医療と支援のあり方研究会学術集会 3/19~21 	4/19.6/13.8/29 4/20 5/21.6/7.7/1 5/24 6/10 6/18.6/19 6/22.7/6 8/17 8/21.8/22 8/18.8/19 9/30.10/1. 10/2 10/21.22 10/2~11/20 11/28 11/29 12/4 12/5 1/11 1/31~2/5 2/17~19 3/2~4 3/12,13 3/19~21	WEB	3人	スキルス性胃がん患者会(300人)を含むがん患者・家族各種イベント参加のがん患者・家族 1000人	165,427

<p>スキルス性胃がん情報発信事業</p>	<p>*緩和医療に関する医療者とのディスカッションライブ配信 計6回</p> <p>*製薬企業社員対象セミナー 計3回</p> <p>*国際胃癌教育シンポジウム登壇</p> <p>*NHK 厚生事業「がんと共に生きる」内でのコメント</p> <p>*厚生労働省 ACP 普及啓発検討会における発表</p> <p>*大切な人を想う会(グリーンケアに関するセミナー)</p> <p>*みんなでつくりようこれからの医療(PPTセミナー)</p> <p>*abemaTV 出演(医療情報について)</p> <p>*がんプロフェッショナル養成事業セミナー登壇</p> <p>*Japan CancerForum での胃がんセミナー</p> <p>*臨床試験 JCOG 主催患者・市民セミナーでの発表</p> <p>*世田谷区患者支援者に対する講演</p> <p>*日本がんチーム医療研究会での講演</p> <p>*がんネットワーク東京発足記念フォーラム</p> <p>*埼玉県作業療法士向けナイトセミナー</p> <p>*勇美記念財団助成金事業【ACP を考える】開催</p> <p>*CancerX『治療選択』登壇</p> <p>*『AYA 世代のがん、家族』セミナー開催</p> <p>*薬剤師向けセミナー講師</p> <p>*『AYA 世代を考える』セミナー開催</p> <p>*バイオシミラーに関するセミナー登壇</p> <p>*慶應義塾大学病院『栄養』セミナー登壇</p> <p>*科学研究費助成研究への患者委員としての参加</p>	<p>4/3.4/13.4/15.4/17 6/28.6/29 4/9.6/10. 8/27 6/18 6/27 7月 7/10 7/11 8/9 8/14 8/22 9/4 9/13 10/31 11/17 2/2 2/5 2/23 2/24 2/27 2/28 3/7 3/11 毎月1回</p>	<p>WEB</p>	<p>3人</p>	<p>スキルス胃がん患者会(300人)を含むがん患者・家族</p>	<p>472,117</p>
-----------------------	--	--	------------	-----------	-----------------------------------	----------------

がん患者・家族を取り巻く環境の改善のための啓蒙活動	<p>*希望の会交流会 4/6.4/10. WEB 4/18.6/6 8/22.10/24 11/13.12/12</p> <p>*日本医科大学倫理審査委員会・中央委員会 毎月第一月曜日 *神奈川県がん連主催交流会 5/7 *全がん連總會 6/26 *AYA がんに関する啓蒙実行委員会 毎月4回 *がん患者学会運営 8/21.8/22 *国立がん研究センター情報に関するインタビュー 8/17 *豊島区共催、小中学生とのワークショップ司会 9/12 *国立がん研究センターからのインタビュー 9/15 *市民向けヘルシンキ宣言検討会出席 10/6 *読売新聞取材 10/11 *製薬企業連合会インタビュー 10/11 *渋谷区長との面談 11/16 *PPH プロジェクト委員会(患者市民参画へ取り組み) 毎月4回 *がんネットワーク東京発起人会議 毎月1回 *厚生労働省がん対策推進協議会委員経験者会議 2カ月に1回</p>	WEB	3人	<p>スキルス胃がん患者会(300人)を含むがん患者・家族</p> <p>各種イベント参加のがん患者・家族 1000人</p>	2,079,599
難治性がんの制度改正に関する活動	<p>*全国がん患者団体連合会政策提言委員会 毎月1回 *全国がん患者団体連合会 PPI 委員会 毎月1回 *全国がん患者団体連合会役員会 毎月1回 *国会がん患者と家族の会出席 6/15 *厚生労働省 ACP 普及啓蒙検討会 6/24 *アブラキサン供給停止に関する要望書提出 8/20 *アブラキサン供給停止に関する胃癌学会ステートメント 8/20 *緩和医療に関する要望書提出 8月 *がんプロフェッショナル養成事業予算に関する要望書 9/22 *旅行業法に関する有識者検討会参考人出席 9/27 *がんプロフェッショナル養成事業に関するロビイング 12/7 *新型コロナワクチン接種に関する要望書大臣手交 12/28</p>	東京	1人	<p>スキルス胃がん患者会(300人)を含む難治性がん患者・家族</p>	44,300

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	事業費の額(円)
寄附又は委託された物品の販売事業	実施しなかった。	-	-	-	-
ホームページへの広告掲載事業	実施しなかった。	-	-	-	-

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人希望の会

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	36,000		36,000
賛助会員受取会費			0
2 受取寄附金			
受取寄附金	10,239,578		10,239,578
施設等受入評価益	0		0
3 受取助成金等			
受取助成金	295,000		295,000
受取民間補助金			0
4 事業収益			
(1) スキルス性胃がんに関する情報収集事業収益	90,297		90,297
(2) スキルス性胃がんに関する情報発信事業収益	90,297		90,297
(3) がん患者・家族の環境改善のための啓蒙活動事業	90,298		90,298
(4) 難治性がんの制度改正に関する活動事業		0	0
(5) 寄附又は委託された物品の販売事業収益		0	0
(6) ホームページへの広告掲載事業収益		0	0
5 その他収益			
受取利息	49		49
経常収益計	10,841,519	0	10,841,519
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
印刷製本費	372,900		372,900
会議費	452,100		452,100
会費	91,620		91,620
減価償却費	36,666		36,666
消耗品費	55,330		55,330
通信費	318,725		318,725
旅費交通費	32,102		32,102
諸謝金	10,000		10,000
委託費	1,369,000		1,369,000
寄付金	23,000		23,000
その他経費計	2,761,443	0	2,761,443
事業費計	2,761,443	0	2,761,443
2 管理費			
(1) 人件費	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
印刷製本費	18,480		18,480
会議費	11,440		11,440
会費	30,052		30,052
支払手数料	437,220		437,220
消耗品費	88,423		88,423
通信費	777,235		777,235
諸謝金			0
旅費交通費			0
その他経費計	1,362,850	0	1,362,850
管理費計	1,362,850	0	1,362,850
経常費用計	4,124,293	0	4,124,293
当期経常増減額	6,717,226	0	6,717,226
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額		0	0
税引前当期正味財産増減額	6,717,226	0	6,717,226
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			1,399,280
次期繰越正味財産額			8,116,506

元書類收受日 令和4年6月2日
 差替書類收受日 令和5年3月2日

書式第15号 (法第28条関係)

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人希望の会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	8,276,634	
前払費用	0	
流動資産合計		8,276,634
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	36,668	
有形固定資産計	36,668	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		36,668
資産合計		8,313,302
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	196,796	
流動負債合計		196,796
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		196,796
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	1,399,280	
当期正味財産増減額	6,717,226	
正味財産合計		8,116,506
負債及び正味財産合計		8,313,302

令和3年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人希望の会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は法人税法の規定に基づいて定率法で償却しております。
- (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当する取引がありません。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

科目	a				b		c		d		事業部門計	管理部門	合計
	スルハ性胃がん 情報収集事業	スルハ性胃がん 情報発信事業	がん患者・家族の環境 改善の啓蒙活動	難治性がんの制度改正 に関する活動	寄附・委託された物品 販売事業	ホームページ 掲載事業	がん患者・家族の環境 改善の啓蒙活動	難治性がんの制度改正 に関する活動	寄附・委託された物品 販売事業	ホームページ 掲載事業			
I 経常収益													
1. 受取会費											0	36,000	36,000
2. 受取寄附金	562,530	2,605,422	7,071,625								10,239,578		10,239,578
3. 受取助成金等	0		295,000								295,000		295,000
4. 事業収益	90,297	90,297	90,298	0	0					0	270,892		270,892
5. その他収益											0	49	49
経常収益計	652,827	2,695,719	7,456,923	0	0					0	10,805,470	36,049	10,841,519
II 経常費用													
(1) 人件費													
人件費計	0	0	0	0	0					0	0	0	0
(2) その他経費													
印刷製本費		372,900									372,900	18,480	391,380
会議費			452,100								452,100	11,440	463,540
会費	90,620		1,000								91,620	30,052	121,672
減価償却費	9,166	9,166	9,166	9,168							36,666		36,666
支払手数料											0	437,220	437,220
消耗品費	5,830		49,500								55,330	88,423	143,753
通信費	32,931	32,931	219,931	32,932							318,725	777,235	1,095,960
委託費		55,000	1,314,000								1,369,000	0	1,369,000
諸謝金			10,000								10,000	0	10,000
旅費交通費	26,880	2,120	902	2,200							32,102	0	32,102
寄付金			23,000								23,000	0	23,000
その他経費計	165,427	472,117	2,079,599	44,300	0					0	2,761,443	1,362,850	4,124,293
経常費用計	165,427	472,117	2,079,599	44,300	0					0	2,761,443	1,362,850	4,124,293
当期経常増減額	487,400	2,223,602	5,377,324	-44,300	0					0	8,044,027	-1,326,801	6,717,226

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

・受入はありません。

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等はありません。
 期末時点で使途等が制約されている正味財産はありません。

5. 固定資産の増減内訳

科目	期首帳簿価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却費	期末帳簿価額
有形固定資産				0		0
什器備品	73,334			73,334	36,666	36,668
無形固定資産				0		0
投資その他の資産				0		0
合計	73,334	0	0	73,334	36,666	36,668

6. 借入金を増減内訳

・借入金はありません。

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	(単位：円)	
	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書) 正会員受取会費	36,000	9,000
受取寄附金	10,239,578	
活動計算書計 (貸借対照表)	10,275,578	9,000
該当なし		

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・特にありません。

元書類收受日 令和4年6月21日
 差替書類收受日 令和5年3月2日

書式第17号 (法第28条関係)

令和3年度 特定非営利活動に係る事業の財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人希望の会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金			
三菱東京UFJ銀行普通預金	8,276,634		
前払費用			
.....			
流動資産合計		8,276,634	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	36,668		
有形固定資産計	36,668		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
敷金	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		36,668	
資産合計			8,313,302
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
■■■■■	196,796		
流動負債合計		196,796	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			196,796
正味財産			8,116,506

令和3年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 希望の会

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○理事・監事 (理事長)	トドロキ ヒロミ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		轟 浩美		
2	○理事・監事 (副理事長)	ウエヤマ マサユキ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		上山 雅之		
3	○理事・監事 (副理事長)	シノハラ ミノル	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		篠原 実		
4	○理事・監事	1	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		後藤 美恵子		
5	○理事・監事	スナダ タカユキ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		砂田 孝行		
6	○理事・監事	トドロキ ケンタ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		轟 健太		
7	理事 ○監事	ミヤコシ ミナコ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		宮腰 美奈子		
8	理事 ○監事	アラカワ ヤスシ	令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		荒川 靖		
9	理事・監事		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 希望の会

	氏名	
1	轟 浩美	
2	上山 雅之	
3	篠原 実	
4	後藤 美恵子	
5	砂田 孝行	
6	轟 健太	
7	宮腰 美奈子	
8	荒川 靖	
9	保 祥子	
10	大河内 泉	
11	内田 成美	
12	庄司 久夫	